

①松茂中学校3年 MR

私は今回の一泊研修を通して、たくさん学ぶことができたと思います。学んだ中で特に衝撃的だったことは、豊島事件で不法投棄されたゴミの量は約90万トンだということです。90万トンという数字は想像もできないし、こんなにもきれいな豊島にそのようなことがあったと知り、驚きました。また今でも地下水が自然に浄化されておらず、まだ何十年もかかる可能性があることも驚きました。現在こんなきれいな島になっているのは、島の人々の「きれいな豊島を子孫に残したい」という強い思いの取り組みがあったからこそで、すごいなと感じました。私はこの一泊研修に参加するまで、豊島について知りませんでした。また、私の家族も豊島について知らないそうだし、三者面談のときの担当の先生も、一泊研修の話題になったときに豊島について知らないと言っていました。隣の県のことなのに、豊島について知っている人がほとんどいないので、私たちはもっと人権学習をしていくべきだとあらためて思ったし、この一泊研修で学んだことをまず家族と話してみたいと感じました。ただ、この一泊研修では学びきれないこともたくさんあると思うので、もっと調べて学んでいきたいです。この2日間、貴重な体験ができ、とても楽しかったです。本当にありがとうございました。

②城南高校1年 OK

僕は豊島への一泊研修を終えて、とてもいい人権学習だと感じました。今回は女子12名、男子1名と、絶望的な比率でしたが、みんながこの2日間を通して仲良くなってるのを見て、コミュ力が高いなと感じました。僕も何人かの女子と話せてよかったです。僕は顔と名前が一致しづらいので、夏休みまでにはしっかりと覚えていきたいです。本題に戻って豊島のことについて、まずゴミの量に驚きを感じました。香川から東京までの距離を10tトラックが…想像もできませんが、とにかくビックリしました。車がそのまま捨てられているのなら簡単に想像できますが、シュレッダーダスト(自動車解体くず)などだけである高さのゴミ…。僕が豊島の住民だったら近づかないどころか逃げ出しているかもしれません。でも環境にも大気汚染や土壌汚染があったことを知りました。特にシュレッダーダストの燃やした後を焼却灰と言いますが、ダイオキシンという有害物質が灰1gあたり最大39000pgと恐ろしい値が出ていることに気づいたとき、「やば…」と声に出てしまいました。豊島の資料館にあったゴミのはぎ取りです。ガラスやゴム導線などのケーブルなどが灰や土で固められている。そのうえにダイオキシンなどの有害物質があることを知ったとき、こんな状況下の中でも諦めずに活動して、次の世代、さらに次の世代のためにここまでできるのがとてもすごいと感じました。あと、お肉やキノコ、玉ねぎ、とても美味しかったです！本当にありがとうございました。自分たちのことをさらに語り合って、さらに親交を深めていきましょう！

③徳島市立高校1年 KY

私は今まで豊島事件について全く知らなかったもので、近くの県、島にこのような信じられない大きな環境問題が潜んでいたことにとっても驚きました。初めて豊島に足を踏み入れたとき、ドラマでよく見るような場所で「キレイ」だと率直に思いました。でも森島さんのお話を聞いたときに知った、想像できないほどの量、そして資料館に飾られた写真で知る、以前の豊島を見て、とても「キレイ」とは言えるようなものではなく、衝撃を受けました。また島の人々の行動にも心を打たれました。どこかに頼るというよりも、自分たちの力で島をより良く子孫のために、という姿勢は、私たちが見習うべきだと思いました。今回泊まったところは虫が多いと聞いていたので、生きていけるのか不安だったけれど、それ以上にとっても良い空間で、初めて話す子ともたくさん話せたし、皆ともっと仲良くなれたし、肉は美味しいし花火も楽しかったので、最高の一泊研修でした。今回の一泊研修もたくさんの学び・気づきがあったので、小さな島が教えてくれた大きなことを大切にしようと思います。自然を壊してしまうのは人間だけど、守っていかなければいけないのも人間なので、個人個人がどう環境問題と向き合っていくのが大切だと思うので、もっとこの事件についてたくさんの人に知ってもらいたいです。私も自然に良いことを小さなことから

心がけて、私の住んでいる地域から、日本、世界がより良くなればいいと思いました。これから、もっと環境問題にしっかり向き合おうと思います。

#### ④徳島北高校1年 FA

私は今回の一泊研修で豊島とその産廃問題について初めて知りました。豊島に行く前に簡単に動画は見ていましたが、実際に行ってみると、こんな広い場所にシュレッダーダストの山があったとは信じ難かったです。資料館で廃棄物を見た時は、これを捨てた人に対して怒らなかった人がいたのはなぜだろうと思いました。お話を聞いて、これだけ住民の人や動物にまで被害が及んでいるのにと悲しくなりました。夜はBBQと花火をしました。特に花火はすごく久しぶりだったので、とても楽しかったです。また寝る前にみんなで語り合う時間がありました。この時、初めて高崎先生の家族のお話を聞きました。普段は娘さんの楽しいお話をたくさんしてくださっていますが、すごく悲しい過去があったのだと知り驚きました。でもこれからも、娘さんのお話を聞かせていただけたらうれしいです。次の日は美術館に行きました。ここ最近で一番自然を感じられた時間でした。今回はお土産を買えなかったの、次に行ったときは買いたいです。この2日間とても楽しかったし、普段はできないことがたくさんできて良かったです。

#### ⑤城南高校1年 OA

今回の一泊研修では、豊島の産廃問題について知ることができました。ジャンボタクシーで島内を走っているときには、「きれいな所だな～」「自然豊かだな～」と思っていたのですが、森島さんの話を聞くと、その裏には住民の方々のとんでもない努力があったことを知り、より草木が美しく、青々としているように見えました。記念館内で特に印象的だったのは、当時の香川県知事である真鍋氏に送られたイエローカードです。そこに書かれている、豊島住民と国民に謝罪してくださいという言葉は、豊島住民の行政に対する怒りや悲しみがよく表れていると感じました。夜も高崎先生の話を聞いたり、私自身ずっと抱えてきた思いを話せて、本当に良かったです、SDG sについて、もう一度深く考えてみようと思います。

#### ⑥徳島商業高校2年 NM

今回夏季一泊研修で豊島に行きました。一泊というだけですごく楽しみでした。豊島のことについては何も知らなくて、名前も聞いたことがありませんでした。隣の県なのに、もっと早く知っておけば良かったなと思いました。豊島も過疎・高齢化が進んでおり、人口約722人のうち、半数以上が60歳以上だそうです。瀬戸芸のおかげで若者も増えているということで、すごい影響だなと知りました。あの場所に約90万トンの産廃が投棄されていたそうですが、あまり実感が湧きませんでした。想像もつかない桁数だったからです。けれど地図を見ると、地形が変わるほどまで採られた土砂が分かります。風評被害等も当時の新聞記事を見て目の当たりにして言葉が出ませんでした。島民たちの「豊かなふるさとわが手で守る」「子や孫に豊かな島を取り戻したい」という思いで、長い苦しい戦いをしてきたのを、年表等で詳しく知って、すごく格好いいなと思いました。自分の祖父母、そのまた上の世代の方たちが子孫のことを思って、誰かのことを思って戦い続ける、すごく自分事に思えた瞬間でした。私たちはまだまだ知らないことがあります。出会っていない人がいます。もっともっとたくさんの人と出会って知って、考えていきたいとあらためて思いました。この問題も隣県人として、SDG sと学習する上で、知っておかなくてはならないと思います。